

(2) まちづくり指標一覧

めざすまちの姿		まちづくり指標		説 明	基準値 (平成26年度)	現状値 (令和元年度)	めざそう値	
							5年後 (令和2年度)	10年後 (令和7年度)
1	子ども、高齢者、障がい者等への虐待やDVなどがない	1 主観	虐待やDVなどが起こらないように見守る地域のネットワークができていていると答えている市民の割合	市民アンケートで、「虐待やDVなどが起こらないように見守る地域のネットワークができていている」と答えた人の割合	23.1%	30.1%	35.3%	49.5%
		2 客観	虐待、DVの件数	市が把握している虐待及びDVの認定件数と相談件数	相談件数 1,685件 認定件数 59件	1,640件 50件	1,780件 42件	1,909件 29件
		3 主観	虐待やDVなどに遭遇したときにためらいなく通報できると答えている市民の割合	市民アンケートで、「虐待やDVなどに遭遇したときにためらいなく通報できる」と答えた人の割合	58.3%	58.3%	69.0%	79.3%
		4 主観	まわりに助けを求めることができる人、高齢者、障がい者等の割合	子ども及び高齢者アンケートで、「つらいときや悲しいときに周りに助けを求めることができる人(子ども)」「自分か誰か(家族や親戚など)に助けを求めたとき、周りに助けを求める人や場所がある」(高齢者と障がい者と答えた人の割合)	子ども 85.7% 高齢者 59.7% 障がい者 70.9%	子ども 85.2% 高齢者 52.2% 障がい者 74.5%	子ども 90.7% 高齢者 68.0% 障がい者 73.9%	子ども 94.1% 高齢者 75.6% 障がい者 85.3%
2	多様な主体者が連携して、将来を見据えた医療や福祉の戦略を執行しており、市民が安心して	1 主観	医療や福祉施設、制度の利用者の満足度	市民アンケートで、「医療や福祉施設、制度に満足している」と答えた人の割合	49.6%	63.9%	58.9%	67.7%
		2 客観	利用できる医療施設、福祉施設の数	市が把握している市内の医療施設及び福祉施設の数	143	169	153	173
		3 客観	医療や福祉分野における連携プロジェクトの数(具体的な事業数のため運営協議会等は除く)	医療や福祉分野における多様な主体者と連携して実施しているプロジェクトの数	2件	4件	6件	11件
3	まちが明るく、地域の防犯活動が活発で、犯罪が少ない	1 客観	自主防犯ボランティア団体の登録数	市に登録している自主ボランティア団体数	61	66	71	81
		2 客観	犯罪発生件数	愛知県管内における刑法犯認知件数、重点犯罪件数	833件	360件	712件	302件
		3 主観	この1年で、市内で怖い思いをしたことのある市民の割合	市民アンケートで、「この1年で、市内で犯罪に巻き込まれそうになるような怖い思いをしたことがある」と答えた人の割合	6.0%	5.1%	4.6%	3.4%
4	いじめや自殺、引きこもりがない	1 主観	学校以外の習い事やグループで友達ができたと答える子どもの割合	子どもアンケートで、「学校以外の習い事やグループで友達がいる」と答えた人の割合	83.2%	85.2%	86.7%	90.1%
		2 客観	不登校の子ども数	市内の小中学校で把握している不登校の子ども数	87人	81人	66人	49人
		3 客観	学校でのいじめ件数	市内の小中学校で把握している学校でのいじめ件数	85件	61件	63件	48件
		4 客観	市内の自殺者数	市内の自殺者数(瀬戸保健所事業概要より)	12人	12人	8人	5人
5	子どもが良いことと悪いことの区別ができる	1 主観	よその子どもを褒めたり注意したりできる市民の割合	市民アンケートで、「よその子どもを褒めたり注意したりできる」と答えた人の割合	53.7%	49.8%	63.3%	71.8%
		2 主観	良いことと悪いことの区別ができていると思う子どもの割合	子どもアンケートで、「良いと思うことを進んでやっている」と答えた人の割合	79.8%	83.0%	84.9%	89.0%
		3 主観	親子のコミュニケーションがとれていると思う親の割合・子どもの割合	子ども及び保護者アンケートで、「お父さんやお母さんと、コミュニケーションがとれている」(子ども)、「親子のコミュニケーションがとれている」(保護者)と答えた人の割合	保護者 91.1% 子ども 87.9%	保護者 92.5% 子ども 83.2%	保護者 94.4% 子ども 91.3%	保護者 96.3% 子ども 93.8%
		4 主観	悪いことをしている友達などを見たときに注意できる子どもの割合	子どもアンケートで、「悪いことをしている友達などを見たときに注意できる」と答えた人の割合	54.6%	62.3%	64.3%	72.2%
		5 客観	子どもの犯罪・触法少年、不良行為少年の年間補導(逮捕)件数	市内の犯罪・触法少年、不良行為少年の年間補導(逮捕)件数	742件	150件	591件	120件

※主観指標は主観的な要素が原因で値を数値化できない指標です。また、客観指標は値を数値化することができる指標です。
主観指標は、まちづくり指標ごとに該当する対象(市民や市職員など)へのアンケートを実施し、その結果の平均値をもとに設定しています。
客観指標については、既存の各種調査の数値を用いています。

※基準値の数値は、平成26年度までに把握できた数値です。現状値については、令和元年度の数値です。

めざすまちの姿		まちづくり指標		説 明		基準値 (平成26年度)	現状値 (令和元年度)	めざそう値	
								5年後 (令和2年度)	10年後 (令和7年度)
6	人通りが多い場所でもゴミが落ちておらず、まちがきれいである	1 主観	まちがきれいだと感じている市民の割合	市民アンケートで、「豊明市のまちがきれいだと思う」と答えた人の割合		59.3%	68.7%	67.1%	75.2%
		2 客観	アダプトプログラム(公園、道路、河川等の清掃美化ボランティア活動)参加者に配布したゴミ袋の枚数/年間	アダプトプログラム(公園、道路、河川等の清掃美化ボランティア活動)参加者に配布したゴミ袋の枚数/年間	1,150枚	1,110枚	1,349枚	1,560枚	
		3 主観	積極的に清掃活動に参加している市民の割合	市民アンケートで、「普段から地域で清掃活動をしている」と答えた人の割合	43.6%	41.2%	52.7%	62.0%	
7	道路環境がよく、歩行者も自転車も自動車も安全に進行することができる	1 主観	交通マナーが良くなったと思う市民の割合	市民アンケートで、「市内の交通マナーが良いと思う」と答えた人の割合		39.1%	47.8%	49.0%	58.9%
		2 主観	安全に通行するための適切な交通規制や対策があると思う市民の割合	市民アンケートで、「安全に通行するための適切な交通規制や対策がされていると思う」と答えた人の割合	39.1%	46.9%	48.1%	57.8%	
		3 主観	道路がスムーズに走れると感じる市民の割合	市民アンケートで、「豊明市内の道路について、渋滞等が少なくスムーズに走ることができると思う」と答えた人の割合	40.1%	43.4%	50.3%	60.1%	
		4 客観	交通事故発生件数(歩行者・自転車・自動車)	市内で1年間に発生した交通事故件数	403件	274件	329件	265件	
8	交通の利便性がよく、市外から人が移り住んだり、通勤・通学している	1 主観	交通アクセスが良くなったと思う市民の割合	市民アンケートで、「市外から豊明市への交通アクセスが良いと思う」と答えた人の割合		59.3%	63.8%	66.7%	73.2%
		2 客観	豊明3駅の年間利用者数	豊明市内3駅(中京競馬場前駅、前後駅、豊明駅)の年間利用者数	11,930人	13,268人	12,933人	14,006人	
		3 客観	転入者数(年間)	1年間の転入者数	3,327人	3,715人	3,636人	3,959人	
			転出者数(年間)	1年間の転出者数	3,281人	3,485人	2,996人	2,793人	
9	空気がきれいである	1 主観	空気がきれいだと感じている市民の割合	市民アンケートで、「空気がきれいだと思う」と答えた人の割合		71.8%	77.2%	76.6%	81.3%
		2 客観	市民一人あたりの公園・緑地面積	市民一人あたりの公園・緑地面積(m ²) (豊明市都市公園条例では標準を10m ² としている。)	9.4m ²	9.8m ²	9.9m ²	10.4m ²	
		3 客観	大気中の汚染物質の基準値に対する豊明市の数値(二酸化窒素)	愛知県が測定している大気汚染観測所 豊明局の測定結果 (参考基準値：二酸化窒素ppb：0.04~0.06又はそれ以下)	0.012ppm	0.010ppm	0.011ppm	0.009ppm	
		3 客観	大気中の汚染物質の基準値に対する豊明市の数値(浮遊粒子状物質)	愛知県が測定している大気汚染観測所 豊明局の測定結果 (参考基準値：遊粒子状物質mg/m ³ ：0.1)	0.02mg/m ³	0.017mg/m ³	0.017mg/m ³	0.015mg/m ³	
			大気中の汚染物質の基準値に対する豊明市の数値(光化学オキシダント)	愛知県が測定している大気汚染観測所 豊明局の測定結果(参考基準値：光化学オキシダントppm：0.06)	0.03ppm	0.034ppm	0.026ppm	0.023ppm	
10	日常生活は自然に親しむことができると同時に生活に不自由のないコンパクトシティとなっている	4 主観	再生可能エネルギーを利用したいと思う市民の割合	市民アンケートで、「再生可能エネルギー(太陽光や風力などの自然エネルギー)を利用したいと思う」と答えた人の割合		65.9%	64.7%	72.1%	78.8%
		1 主観	買い物や窓口行政サービスが便利になったと感じている市民の割合	市民アンケートで、「買い物する場所や行政サービスの窓口が身近にあり、便利だと思う」と答えた人の割合	57.4%	59.1%	65.1%	72.6%	
		2 主観	市内の移動がしやすくなったと思う市民の割合	市民アンケートで、「市内の移動がしやすいと思う」と答えた人の割合	59.3%	62.1%	66.5%	73.0%	
		3 主観	身近に自然に親しむことができる場所があると思う市民の割合	市民アンケートで、「身近に自然に親しむことができる場所がある」と答えた人の割合	62.2%	67.4%	68.4%	74.6%	
		4 客観	市街化区域内人口の割合	全人口に占める市街化区域内(居住や産業活動を促進する区域)に住んでいる人口の割合	74.7%	75.3%	76.8%	78.7%	



めざすまちの姿			まちづくり指標		説 明	基準値 (平成26年度)	現状値 (令和元年度)	めざそう値	
								5年後 (令和2年度)	10年後 (令和7年度)
11	子どもから高齢者まで気軽にスポーツを楽しみ、健康に暮らしている	1	主観	スポーツをするために必要な情報が得られている市民の割合	市民アンケートで、「スポーツや運動をするために必要な情報が得られている」と答えた人の割合	30.4%	39.8%	44.8%	58.7%
		2	主観	スポーツを教えてくれる人がいると思う市民の割合	市民アンケートで、「スポーツや運動を教えてくれる人がいる」と答えた人の割合	24.6%	31.3%	35.6%	46.4%
		3	主観	スポーツを楽しむことができる市民の割合	市民アンケートで、「日頃からスポーツや運動を楽しむことができる」と答えた人の割合	37.1%	36.8%	47.7%	58.9%
		4	客観	医療機関にかかっていない市民の割合	市民アンケートで、「この1年間で治療のために医療機関を受診しましたか」との質問に「いいえ」と答えた人の割合	15.2%	14.5%	21.8%	29.2%
12	元気なじいちゃん、ばあちゃんの姿を見て、若い世代が老後の生き方に夢を持っている	1	主観	近所の高齢者がいきいきしていると思っている市民の割合	市民アンケートで、「近所の高齢者がいきいきしている」と答えた人の割合	54.9%	63.5%	63.7%	71.4%
		2	主観	人生が楽しいと感じている高齢者の割合(65歳以上)	高齢者アンケートで、「人生が楽しい」と答えた人の割合	75.2%	74.6%	80.6%	85.7%
		3	主観	老後の生き方に夢があるとと思っている若者の割合(50代以下)	市民アンケート(50代以下)で、「老後の生き方に夢を持てる」と答えた人の割合	18.4%	23.1%	29.1%	40.3%
13	教育や子どもに関する予算が確保され、子どもの教育環境がよい	1	主観	子どもにとって必要な教育環境が整っていると思う市民の割合	市民アンケートで、「子どもにとって必要な教育環境が整っていると思う」と答えた人の割合	44.3%	55.3%	55.3%	64.8%
		2	主観	子どもにとって必要なところに予算配分がされていると思う教育関係者の割合	教育者アンケートで、「子どもにとって必要なところに予算配分がされていると思う」と答えた人の割合	13.1%	36.2%	25.4%	38.7%
		3	客観	歳出の内、教育や子どものための予算の割合	教育や子どものための予算額と市の歳出全体に対する割合	19.5%	24.3%	21.0%	23.2%
14	子どもが、ずっと育ってきた豊明を大好きでいる	1	主観	自然が大切にされていると思っている市民の割合	市民アンケートで、「自然が大切にされていると思う」と答えた人の割合	64.8%	71.3%	70.7%	76.9%
		2	主観	豊明を自慢できる市民の割合	市民アンケートで、「豊明を自慢できる」と答えた人の割合	39.3%	45.4%	49.3%	59.1%
		3	客観	ふるさと納税の件数と金額	ふるさと納税の件数と金額(千円)	2円／12千円	1,383円／24,340円	6,000円／60,000円	3,000円／43,000円
15	誰もが身近に寄り合える場所があり、地域のひとと支え合いながら孤立することなく暮らすことができる	1	客観	1日1回以上家族以外の人と会話をしている市民の割合	市民アンケートで、「毎日家族以外の人と会話をしている」と答えた人の割合	71.3%	64.8%	78.1%	84.9%
		2	主観	日常の中で困っている人に声掛けができている市民の割合	市民アンケートで、「日常の中で困っている人に声掛けができている」と答えた人の割合	44.3%	38.5%	53.8%	63.4%
		3	主観	地域から孤立していないと思っている市民の割合	市民アンケートで、「地域から孤立していないと感じることがありますか」との質問に「いいえ」と答えた人の割合	75.8%	79.7%	81.6%	87.0%

めざすまちの姿		まちづくり指標		説 明		基準値 (平成26年度)	現状値 (令和元年度)	めざそう値	
								5年後 (令和2年度)	10年後 (令和7年度)
16	支援が必要な人の家族の負担が軽減され、日常生活で困っていない	1	主観	介護で困ったときに助けを求めることができる友だちや専門機関があると思う家族の割合	市民アンケートで、「介護などで困ったときに助けを求めることができる友だちや専門機関がある」と答えた人の割合	57.0%	63.6%	66.1%	74.6%
		2	客観	1週間のうち1回は自分の時間をもっている家族の割合	市民アンケート(支援が必要な人の家族)で、「介護や介助をしながら、1週間のうち1回は自分の時間をもつことができる」と答えた人の割合	69.0%	79.5%	76.3%	83.4%
		3	主観	支援が必要になったときに活用できるサービスを知っている市民の割合	市民アンケートで、「介護で支援が必要になったときに活用できるサービスを知っている」と答えた人の割合	40.7%	44.3%	55.7%	69.0%
17	子どもが地域とつながり、大人になったときにも地域で活動している	1	客観	地域の活動に参加している子どもの割合	子どもアンケートで、「祭りや子ども会など、地域の活動に参加している」と答えた人の割合	72.1%	64.8%	77.7%	83.5%
		2	主観	地域に愛着をもち、地域の活動に参加している大人の割合	市民アンケートで、「地域に愛着をもち、地域の活動に参加している」と答えた人の割合	63.7%	71.6%	70.7%	77.5%
		3	客観	近所で5人以上の大人の名前が言える子どもの割合	子どもアンケートで、「近所の大人の名前を5人以上言える」と答えた人の割合	50.4%	41.4%	60.7%	69.5%
18	災害時に行政と民間、地域、近隣市町村との連携がとれている	1	客観	1年間に防災訓練に参加した団体の数	1年間に防災訓練に参加した団体の数	30	47	45	58
		2	客観	他自治体及び民間との災害に関する協定の数	他自治体及び民間との災害に関する協定の数	48	64	55	74
		3	主観	災害時に備えて行政・民間の情報共有ができていると思う市民の割合	市民アンケートで、「災害時に備えて行政・民間の情報共有ができていると思う」と答えた人の割合	31.5%	36.2%	44.9%	57.1%
19	防災を行政任せにせず、普段から家庭と地域の準備と連携が十分できており、災害時には助け合うことができる	1	客観	家庭で防災対策をしている市民の割合(備蓄・避難場所の確認など)	市民アンケートで、「備蓄や避難場所の確認など、家庭で防災対策をしている」と答えた人の割合	57.2%	60.8%	67.8%	77.4%
		2	主観	普段から地域で災害時の対応について話し合っている市民の割合	市民アンケートで、「普段から地域で災害時の対応について話し合っている」と答えた人の割合	28.4%	28.0%	41.5%	54.6%
		3	客観	実体験できる講習の回数(応急手当、初期消火など)／年間	市が実施した市民が実体験できる講習の回数(応急手当、初期消火など)／年間	344回	132回	362回	168回
		4	主観	火災に備えて住宅用火災警報器が設置してある割合	市民アンケートで、「住宅用火災警報器が設置しており、作動した場合の避難路を確保している」と答えた人の割合	71.0%	72.3%	80.4%	89.1%
20	行政や地域が発信する情報を市民が積極的に共有し、活用している	1	主観	必要な情報を得るための手段をわかっている市民の割合	市民アンケートで、「自分にとって必要な行政や地域の情報を得る手段を知っている」と答えた人の割合	40.3%	45.9%	52.9%	64.3%
		2	主観	この1年間で、地域の人間同士で、まちのことについて意見交換した市民の割合	市民アンケートで、「この1年間で、行政や地域が発信した情報について、地域の人と意見交換した」と答えた人の割合	19.6%	15.3%	29.2%	39.9%
		3	客観	市長への手紙・Eメールの件数	市長への手紙・Eメールの年間件数	111件	194件	133件	227件
		4	主観	行政や地域の情報を得て、イベントや集まりに参加している市民の割合	市民アンケートで、「この1年間で、行政や地域の情報を得て、イベントや集まりに参加したことがある」と答えた人の割合	45.8%	32.1%	55.1%	63.8%



めざすまちの姿		まちづくり指標		説 明		基準値 (平成26年度)	現状値 (令和元年度)	めざそう値	
								5年後 (令和2年度)	10年後 (令和7年度)
21	市民が豊明の歴史・伝統・文化に誇りを持ち、次世代が継承し創造している	1	主観	この1年で市内の人々の歴史・伝統・文化の展示会やイベント等を行ったところがある市民の割合	市民アンケートで、「この1年で、市内の人々に豊明の歴史・伝統・文化の展示会やイベント等について詳しく紹介したことがある」と答えた人の割合	20.5%	15.7%	31.5%	41.1%
		2	主観	高校生・大学生が歴史・伝統・文化を通して人とつながっていると思う市民の割合	市民アンケートで、「高校生・大学生が歴史・伝統・文化を通して人とつながっていると思う」と答えた人の割合	12.9%	16.6%	23.0%	31.6%
		3	主観	自発的に文化を創造できるような環境が整っていると思う市民の割合	市民アンケートで、「市内に自発的に文化を創造できるような環境があると思う」と答えた人の割合	16.5%	19.5%	24.7%	33.6%
		4	主観	豊明の歴史・伝統・文化に誇りをもっている市民の割合	市民アンケートで、「豊明の歴史・伝統・文化に誇りをもっている」と答えた人の割合	45.7%	47.7%	55.0%	64.1%
22	行政は積極的に市民からの意見を吸い上げる工夫や努力をしている	1	主観	偏らず、広く市民の声を聞く努力をして、必要に応じて事業に反映していると思う市民の割合	市職員アンケートで、「偏らず、広く市民の声を聞く努力をして、必要に応じて事業に反映していると思う」と答えた人の割合	63.4%	85.6%	71.3%	92.6%
		2	主観	年1回は、行政に関心をもって積極的に働きかけている市民の割合	市民アンケートで、「行政に関心をもって、年1回は市政についての意見を行政に伝えている」と答えた人の割合	3.7%	4.0%	12.3%	21.3%
		3	客観	市民からの意見を吸い上げる制度の実施回数	1年間で実施した市民アンケート、パブリックコメントなどの回数	16回	25回	21回	30回
		4	客観	附属機関等の公募委員の応募倍率	附属機関等の公募委員の応募倍率（応募人数／公募枠の人数）	1倍	0.90倍	1.7倍	2.3倍
23	世代、性別などで不公平感のない予算配分や施策となっている	1	主観	世代で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う市民の割合	市民アンケートで、「世代で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う」と答えた人の割合	17.8%	32.7%	26.9%	37.1%
		2	主観	世代で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う市民の割合	市職員アンケートで、「世代で不公平感のない事業を実施している」と答えた人の割合	58.4%	75.4%	66.8%	79.7%
		3	主観	性別で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う市民の割合	市民アンケートで、「性別で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う」と答えた人の割合	28.9%	44.0%	39.2%	49.4%
		4	主観	性別で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う市民の割合	市職員アンケートで、「性別で不公平感のない事業を実施している」と答えた人の割合	79.2%	90.1%	84.0%	93.6%
24	税収が確保され、持続可能な財政運営となっている	1	主観	行政が税金の使い方について説明責任を果たしていると思う市民の割合	市民アンケートで、「行政が税金の使い方について説明責任を果たしていると思う」と答えた人の割合	22.3%	36.3%	35.4%	47.6%
		2	客観	財政力指数	地方公共団体の財政の力を示す指数。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値。財政力指数が高いほど、普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえる。（参考比較）県平均 0.94	0.89	0.91	0.87	0.91
		3	客観	経常収支比率	地方公共団体の財政構造の弾力性を測定する比率。経常経費充当一般財源を経常一般財源歳入合計・減収補填債特例分・臨時財政対策債で除した数値。経常一般財源の残りの部分が大きいほど国庫の財政需要に余裕が得て、弾力性があることになる。人件費、扶助費、公債費が高まると、この値が高くなり硬直化する。（参考比較）県平均 36.7%	85.56%	83.10%	84.58%	83.56%
		4	客観	実質公債費比率	会計全体を見通して実質的な公債費の負担割合を監視する数値。使途が制限されない経常的な財源のうち、公債費や公営企業債への繰出金なども含めた実質的な公債費相当額に充当されたものの占める割合の3年平均値。（参考比較）健全化法による早期健全化基準 25.0%、財政再生基準 35.0%	2.50%	0.09%	2.50%	0.28%
		5	客観	将来負担比率	長期にわたる負担割合を監視する数値（比率が低い方が望ましい状態）。地方公共団体が将来に支出しなければならない財政負担が、標準的な状態で収入が見込まれる一般財源の規模の何割にあたるかを示す指標。将来にわたって返済し続けなければならない債務が、1年間の収入に対してどれだけの割合を示す値。（参考比較）健全化法による早期健全化基準 350.0%	-8.10%	-29.6%	-8.40%	-24.3%
		1	主観	市職員の顧客サービスが高いと思う市民の割合	市民及び市職員アンケートで、「市職員の顧客サービスが高いと思う」と答えた人の割合	市 民 33.8% 市職員 74.1%	市 民 47.3% 市職員 90.3%	市 民 46.1% 市職員 75.7%	市 民 56.7% 市職員 84.9%
		2	主観	ワンストップサービスができていると思う市民の割合	市民アンケートで、「市役所の窓口サービスがスムーズにできていると思う」と答えた人の割合	66.3%	72.3%	73.8%	80.3%
		3	客観	窓口対応についての市民の苦情件数	窓口対応に関する市民からの年間苦情件数	10件	4件	7件	5件
		4	主観	市民からの要望・苦情に対して行政が改善を行っていると思う市民の割合	市民アンケートで、「市民からの要望・苦情に対して、行政は改善に努めていると思う」と答えた人の割合	35.5%	48.0%	47.5%	59.4%
25	市職員の顧客サービス向上の意識が高く、市民のほうを見て仕事をしている	1	主観	市職員の顧客サービスが高いと思う市民の割合	市民及び市職員アンケートで、「市職員の顧客サービスが高いと思う」と答えた人の割合	市 民 33.8% 市職員 74.1%	市 民 47.3% 市職員 90.3%	市 民 46.1% 市職員 75.7%	市 民 56.7% 市職員 84.9%
		2	主観	ワンストップサービスができていると思う市民の割合	市民アンケートで、「市役所の窓口サービスがスムーズにできていると思う」と答えた人の割合	66.3%	72.3%	73.8%	80.3%
		3	客観	窓口対応についての市民の苦情件数	窓口対応に関する市民からの年間苦情件数	10件	4件	7件	5件

めざすまちの姿		まちづくり指標		説 明		基準値 (平成26年度)	現状値 (令和元年度)	めざそう値 5年後 (令和2年度)		10年後 (令和7年度)
26	市民にとって必要な情報が提供され、行政が取り組んでいることが市民に分かりやすい	1	主観	市のホームページが見やすいと思う市民の割合	市民アンケートで、「市のホームページが見やすいと思う」と答えた人の割合	31.5%	42.3%	44.5%	57.9%	
		2	主観	窓口のレスポンスが的確だと思う市民の割合	市民アンケートで、「市の窓口での回答・対応が的確だと思う」と答えた人の割合	51.0%	61.0%	62.1%	71.5%	
		3	主観	市のホームページの情報が役に立ったと思う市民の割合 ^{※1}	ホームページ上のアンケートで「このページの情報が役に立った」と答えた人の割合	57.0% ^{※2}		※4		
		4	主観	行政が取り組んでいることが分かりやすいと思う市民の割合 ^{※1}	市民アンケートで、「行政が取り組んでいることが分かりやすいと思う」と答えた人の割合	※3				
		5	客観	議会改革調査の情報共有の順位 ^{※1}	早稲田大学マニフェスト研究所が実施している調査	402位 ^{※2}				
		6	主観	議会の情報が十分に得られていると思う市民の割合 ^{※1}	市民アンケートで、「議会の情報が十分に得られていると思う」と答えた人の割合	※3				
27	行政は明確な成果目標を持ち、定期的に達成度を確認し、絶えず改善している	1	主観	目標の達成度評価を重視して仕事をしている市職員の割合	市職員アンケートで、「目標の達成度評価を重視して仕事をしている」と答えた人の割合	61.7%	81.0%	71.4%	84.8%	
		2	客観	事業改善、新規事業の提案数	事業改善・新規事業の年間提案数	94件	127件	124件	160件	
		3	客観	成果指標の年度別達成率	毎年実施する指標の達成調査から、めざそう値に対して毎年の達成度の比率を計算した、その平均値	32.0%	85.2%	50%	100%	
28	子どもを産み育てやすいまちになっており、子どもの数が増えている	1	主観	子育てが楽しいと思っている市民の割合	市民アンケート(子育て中の方)で、「子育てが楽しいと思う」と答えた人の割合	84.5%	83.4%	88.8%	92.3%	
		2	客観	0～14歳の子どもの数	0～14歳の子どもの数	9,749人	8,732人	10,011人	10,445人	
		3	客観	豊明市の出生率	人口1,000人に対する出生数	8.1人	8.0人	8.8人	10.1人	
		4	客観	市内にある小児科、産婦人科の数	市内にある小児科、産婦人科の数	3	5	5	6	
29	子どもが元気に外で遊んでいる	1	主観	自由に楽しく体を動かしていると思う子どもの割合	子どもアンケートで、「日頃から外で体を動かして遊ぶ機会が多い」と答えた人の割合	56.2%	55.9%	65.5%	74.6%	
		2	主観	子どもが外で元気に安全に遊べると感じている保護者の割合	保護者アンケートで、「子どもが外で元よく安全に遊べると感じている」と答えた人の割合	35.1%	43.3%	46.4%	57.9%	
		3	主観	子どもが元気に外で遊んでいると思う市民の割合	市民アンケートで、「子どもが元気に外で遊んでいると思う」と答えた人の割合	39.0%	46.2%	49.7%	60.2%	
30	子どもの個性や感性を尊重し、伸ばしている	1	主観	一人ひとりの個性や違いを受け入れていると思う市民の割合	市民アンケートで、「自分以外の人の個性や違いを受け入れている」と答えた人の割合	84.4%	87.3%	87.5%	90.3%	
		2	客観	子どもが参加できる教室やサークルの数	当該年度に開催した子どもが参加可能な講座やクラブの数(市集計)	33	34	43	53	
		3	主観	積極的に自分の好きなことを見つけて取り組んでいる子どもの割合	子どもアンケートで、「自分の好きなことを見つけて取り組むことができる」と答えた人の割合	84.9%	86.2%	88.1%	90.9%	
		4	主観	子どもの行動に対して親の価値観でコントロールしていない親の割合	保護者アンケートで、「子どもが自分の考えで行動している時に親の価値観で助言をしていない」と答えた人の割合	35.4%	37.6%	44.3%	53.9%	
31	豊明市に魅力があふれ、「遭遇するまち」から、「足を運んでいただけるまち」になっている	1	客観	市内のイベント、お店、施設がメディアで紹介された件数	記者クラブに加盟する新聞に、本市関連記事が掲載された回数とテレビ、雑誌等に掲載された件数の合計※但し、情報提供して掲載されたことが確認できたものに限る。	123件	302件	148件	350件	
		2	客観	市外から人々を呼べるような場やイベントなどがあると思う市民の割合	市民アンケートで、「市外から人々を呼べるような場やイベントなどがあると思う」と答えた人の割合	21.2%	20.3%	31.1%	40.1%	
		3	客観	豊明インターを利用した自動車数	1年間で豊明インターを利用した自動車の台数	33,700台	35,229台	35,596台	37,916台	

※1 中間見直しにより変更した指標となります。

※2 基準値は、令和元年度の数値となります。

※3 令和3年度の調査結果を基準値とします。

※4 ※3の基準値を基に令和3年度に設定します。



めざすまちの姿		まちづくり指標		説 明		基準値 (平成26年度)	現状値 (令和元年度)	めざそう値 5年後 (令和2年度)		10年後 (令和7年度)
32	市内に遊ぶ場所や働く場所があり、豊明市が潤っている	1	客観	市外から豊明市に働きに来ている人の数	市外在住の従業員数 (企業・事業所アンケートより)	3,593人	5,307人	3,949人	5,838人	
		2	客観	法人市民税額	法人市民税決算額	687,361 千円	589,317 千円	699,370 千円	589,317 千円	
		3	客観	農業算出量	あいち尾東農業協働組合取り扱いの豊明市内の米、麦、大豆の生産量	米 553,770kg 麦 14,093kg 大豆 11,107kg	米 980,440kg 麦 106,096kg 大豆 14,850kg	米 560,375kg 麦 17,082kg 大豆 11,937kg	米 630,000kg 麦 90,000kg 大豆 12,442kg	
		4	主観	市外から豊明市に遊びに来ている人が多いと思う市民の割合	市民及び子どもアンケートで、「市外から豊明市に遊びに来ている人が多いと思う」(市民)、「市内に、市外からもたくさんの方が遊びに来るような場所がある」(子ども)と答えた人の割合	43.0%	33.8%	49.4%	56.4%	
33	高齢者、障がい者など誰でも居場所と出番があり、経験や知識を活かして働き、収入と生きがいを得ている	1	主観	自分の働き方に満足している高齢者、障がい者の割合	高齢者及び障がい者アンケートで、「自分の働き方に満足している」と答えた人の割合	高齢者 67.7% 障がい者 64.2%	高齢者 89.1% 障がい者 74.8%	高齢者 90.2% 障がい者 69.9%	高齢者 92.6% 障がい者 75.9%	
		2	客観	高齢者、障がい者を雇用している企業・事業所数	企業・事業所アンケートで、「高齢者(65歳以上)を雇用している」もしくは「障がい者を雇用している」と回答した企業・事業所数	49	47	60	71	
		3	主観	働く意欲をもっている高齢者、障がい者の割合	高齢者及び障がい者アンケートで、「働く意欲を持っている」と答えた人の割合	高齢者 55.4% 障がい者 70.3%	高齢者 52.3% 障がい者 65.2%	高齢者 63.0% 障がい者 76.4%	高齢者 69.8% 障がい者 81.4%	
		4	主観	自分の経験や知識を活かすことができていると思う高齢者、障がい者の割合	高齢者及び障がい者アンケートで、「自分の経験や知識を活かして働くことができている」と答えた人の割合	高齢者 86.3% 障がい者 63.5%	高齢者 92.2% 障がい者 70.9%	高齢者 89.6% 障がい者 68.5%	高齢者 91.9% 障がい者 73.3%	
34	若い世代も地域で活動し、地域の自治力が高まっている	1	客観	地域の活動に参加している若者の割合	市民(50代以下)及び子どもアンケートで、「地域の活動に参加している」と答えた人の割合	67.8%	54.8%	73.7%	79.4%	
		2	主観	自分たちの考えが地域の活動に取り入れられていると思う若者の割合	市民アンケート(50代以下)で、「自分たちの考えが地域の活動に取り入れられていると思う」と答えた人の割合	11.1%	16.1%	22.2%	34.0%	
		3	主観	若い世代の地域での活動を尊重し、応援している65歳以上の人の割合	高齢者アンケートで、「若い世代の地域での活動を尊重し、応援している」と答えた人の割合	57.0%	60.7%	65.8%	73.2%	
		4	客観	町内会の加入率	町内会の加入率	78.0%	72.5%	83.0%	72.5%	
35	若い人が豊明市を自分たちのまちとして愛着をもち、新しい感性を活かし、まちづくりが進められている	1	主観	豊明が大好きな若者の割合	市民(50代以下)及び子どもアンケートで、「豊明のことが大好きだ」と答えた人の割合	74.0%	66.6%	79.9%	85.4%	
		2	主観	まちづくりに参加できていると感じている若者の割合	市民アンケート(50代以下)で、「まちづくりに参加できている」と答えた人の割合	16.2%	10.7%	26.1%	36.7%	
		3	客観	市民提案型まちづくり事業交付金の交付団体数	市民提案型まちづくり事業交付金を交付した団体数	11	10	16	21	
36	女性が職場や地域で活躍し続けている	1	主観	職場で働きやすいと感じている女性の割合	市民アンケート(女性)で、「職場で働きやすいと思う」と回答した人の割合	35.4%	50.0%	45.4%	56.7%	
		2	客観	育児休暇後に継続して働き続けている女性の割合	保護者アンケート(女性)で、「育児休暇後に継続して働き続けている」と答えた人の割合	70.9%	72.3%	76.9%	82.3%	
		3	客観	市内企業における女性管理職の割合	管理職に占める女性管理職の割合 (企業・事業所アンケートより)	10.2%	11.9%	17.3%	24.4%	
		4	客観	町内会長・区長に占める女性の割合	町内会長・区長に占める女性の割合	6.0%	16.1%	12.7%	18.8%	
		5	客観	男性の育児(介護)休暇取得者数	男性従業員の育児(介護)休暇取得者数 (企業・事業所アンケートより)	1人	11人	9人	18人	
		6	客観	男性一人あたりの平均1日家事時間	男性の1日の家事時間(分) ※市民アンケートの平均値	70.6分	90.5分	90.6分	110.1分	

めざすまちの姿		まちづくり指標		説 明		基準値 (平成26年度)	現状値 (令和元年度)	めざそう値	
								5年後 (令和2年度)	10年後 (令和7年度)
37	子どもが夢を持ち、将来グローバルに活躍できる人材に育っている	1	主観	将来に夢をもっている子どもの割合	子どもアンケートで、「将来の夢を持っている」と答えた人の割合	68.9%	62.7%	75.4%	82.2%
		2	主観	自分の地域や国のことに誇りを持っている市民の割合	市民アンケートで、「自分の地域や国のことに誇りを持っている」と答えた人の割合	55.9%	61.7%	64.7%	73.2%
		3	主観	いろんな国の人々とコミュニケーションをとろうとしている市民の割合	市民アンケートで、「外国の人と気兼ねなくコミュニケーションをとることができる」と答えた人の割合	30.4%	35.8%	40.7%	51.2%
		4	主観	豊明市で育った人が活躍していると思う市民の割合	市民アンケートで、「豊明市で育った人が活躍していると思う」と答えた人の割合	22.2%	27.4%	31.1%	40.2%
38	すべての子どもが質の高い学びに参加し、生きるための学力が向上している	1	主観	学校で学ぶことが楽しいと思う子どもの割合	子どもアンケートで、「学校で学ぶことが楽しい」と答えた人の割合	66.6%	72.1%	74.1%	81.7%
		2	主観	悪いことを正されたり、いいことを褒められたりして自分の行動が変わったと感じる子どもの割合	子どもアンケートで、「注意されたり、褒められたりして、自分が良い行動をとれるようになった」と答えた人の割合	76.6%	82.9%	81.4%	86.2%
		3	主観	学習と日常生活につながりを感じている子どもの割合	子どもアンケートで、「学校で学んだことが、普段の生活につながっていると思う」と答えた人の割合	77.1%	77.1%	81.6%	86.1%
		4	主観	授業から置いてけぼりになっていない子どもの割合	子どもアンケートで、「周りに授業から置いてけぼりになっているクラスメイトはいない」と答えた人の割合	57.4%	63.2%	66.6%	75.1%
		5	主観	前よりも勉強や運動ができるようになったと思う子どもの割合	子どもアンケートで、「前よりも勉強や運動ができるようになったと思う」と答えた人の割合	79.7%	82.9%	84.2%	88.3%
		6	客観	学校生活に満足している子どもの割合	Q-LIアンケート(学校での満足度を測る調査)における学校生活満足群の生徒の割合	53.0%	52.5%	63.8%	72.7%
39	若い人たちが地元で働ける	1	客観	有効求人倍率	豊明市内の有効求人倍率	1.16倍	1.68倍	1.34倍	1.44倍
		2	客観	市内在住者の市内就業者数	総従業員数から市外在住者の従業員数を引いた数の合計(企業・事業所アンケートより)	1,529人	1,098人	1,775人	2,014人
		3	客観	起業・創業件数(50代以下)	豊明市商工会で把握している50代以下の年間新規起業件数	80件	38件	100件	124件
		4	主観	市内で働くための情報が得やすいと思っている若者の割合(50代以下)	市民アンケート(50代以下)で、「市内で働くための情報が得やすいと思う」と答えた人の割合	7.8%	15.3%	19.3%	30.8%
		5	主観	市内在住者で市内で働きたいと思っている若者の割合	市民アンケートで、「市内で働きたいと思う」と答えた人の割合	48.3%	46.5%	55.8%	62.8%
40	市長や議会、行政は、まちを良くしていくために外からの知識を吸収し、失敗を恐れず果敢にチャレンジしている	1	主観	先を見据えた仕事ができている市職員の割合	市職員アンケートで、「先を見据えた仕事ができている」と答えた人の割合	49.4%	72.9%	60.7%	83.0%
		2	客観	他団体からの視察を受け入れた回数	1年間で、豊明市の事業や施設等の視察を受け入れた回数	28回	134回	37回	134回
		3	主観	議員の政策立案能力が高まっていると思う市民の割合	市民アンケートで、「議員の質が高まっていると思う」と答えた人の割合	11.0%	25.3%	24.3%	37.5%
		4	主観	市長・市職員の政策立案能力が高まっていると思う市民の割合	市民アンケートで、「市長・行政の質が高まっていると思う」と答えた人の割合	21.9%	43.6%	34.5%	47.8%